

2020 年度
安全技術講習会開催のご案内

防爆電気機器中級講座

～防爆電気機器の設計及び検定申請を検討されている方々のために～

公益社団法人 産業安全技術協会

開催の主旨

本講座では、耐圧防爆構造及び本質安全防爆構造について、各防爆構造の設計上の要求事項、申請に当たっての留意点を中心に、型式検定合格に必要な事項を詳細かつ具体的に解説します。初級講座を受けられた方や予備知識をお持ちの方、申請経験を有する方の受講を想定しています。特に、防爆電気機器の設計及び検定申請を検討されている方におすすりできる内容となっておりますので、是非この機会をご活用いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 配信日程：

- ・オンデマンド配信期間 2021年2月8日～2021年3月7日

2. 演題・講師：

耐圧防爆構造関連、および本質安全防爆構造関連の内容をそれぞれセットにして二つのコースをご用意しました。両方ご視聴いただくことも可能です。

(耐圧防爆構造コース)

(1) 耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法（構造規格）60分程度

工場電気設備防爆指針(ガス蒸気防爆 2006)を検定基準とする場合の、耐圧防爆構造の要求事項や評価方法のポイント、耐圧防爆構造に特化した図面に記載する情報などを解説します。

当協会 試験部 検定員 坂口 慎平

(2) 耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法（Ex2015 第1編）90分程度

国際整合防爆指針を検定基準とする場合の、耐圧防爆構造に係る総則（Ex2015 第1編）の要求事項や評価方法のポイント、図面に記載する情報などを解説します。

当協会 試験部 検定員 日之内 亨

(3) 耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法 (Ex2015、Ex2018 第2編) 90分程度

国際統合防爆指針 (Ex2015 及び Ex2018 第2編) の要求事項や評価方法のポイント、図面に記載する情報などについて解説します。

当協会 試験部 検定員 小川 真司

(本質安全防爆構造コース)

(1) 本質安全防爆構造の要求事項とその対応方法 (Ex2015 第6編) 90分程度

国際統合防爆指針 (Ex2015) を検定基準とする場合の、本質安全防爆構造の要求事項及び故障の考え方を解説します。

当協会 試験部 プロジェクトマネージャ 久保 卓郎

(2) 本質安全防爆構造の要求事項とその対応方法 (構造規格) 90分程度

工場電気設備防爆指針(ガス蒸気防爆 2006)を検定基準とする場合の、本質安全防爆構造の要求事項及び故障の考え方を解説します。

当協会 試験部兼検定部 検定員 田邊 薫秋

(3) 本質安全防爆構造の評価パラメータの考え方 (Ex2015 第6編、構造規格共通) 45分程度

本質安全防爆構造の基礎となる、パラメータの考え方について解説します。電圧制限、電流制限やそれぞれの場合の V-I 特性を活用した評価など、基本的な評価方法について取り扱いますが、特殊な事例である半導体の電流制限回路や複数電源の場合のパラメータ合算の考え方については割愛します。

当協会 試験部 プロジェクトマネージャ 久保 卓郎

3. 受講料(消費税込み) :

20,000 円/コース/人 (当協会会員 19,000 円)

4. 講演スライド :

視聴後にアンケートにお答え頂くことで、講演スライドを基にした参考資料 (PDF、印刷編集不可) をダウンロード、閲覧できます。

5. 募集人員 :

両コース共、それぞれ約 100 名程度

6. お申込から視聴までの流れ：

お申込みは、当協会のホームページの講座・講習会ページから行ってください。

https://www.tiis.or.jp/06_01_subcategory/

- 講座・講習会ページの表から防爆電気機器中級講座の行を見つけ、その右端の申込欄の「申し込む」バナーをクリックして、お申込みフォームに必要事項を記入し送信してください。
- 申込フォームの項目に「東京会場」「大阪会場」の記載が残っていますが、本講座はネット上でのオンデマンド配信ですので、勤務先やご自宅等でご視聴いただけます。
- お申し込みいただくと、申込番号が記載された「セミナーのお申し込み完了」の返信メールが間をおかず、自動で届きます。迷惑メールフォルダ等にまぎれる場合もございますのでご注意ください。どのフォルダにも無い場合はご記載いただいたメールアドレスが間違っている可能性がございます。その際はお手数ですがメールアドレスご確認の上、備考欄に「自動返信メール不達のため再送」の旨を記載し、再度お申し込みください。
- 追って、ご入金いただく受講料の金額と振込先の情報を連絡先宛に送信します。（当協会会員の方には会員価格をご連絡します）
- ご入金は、上記メールに記載された金額を確認後にお願いいたします。この際、申込番号未記載でお振込みされますと、ご入金確認が遅れます。
- 入金確認後 受講票（受講番号が記載されています）をメールでお送りします。
- アクセス情報のご連絡は、早めにご入金いただいた方にはオンデマンド配信開始の1週間前頃、それ以外の方はご入金確認後となります。フォームでお申込みをいただいてから、最終的に当方がアクセス情報をお送りするまでは、早くても1週間程度は必要ですので、オンデマンド配信期間を踏まえて、お早めにお申し込みください。なお申込フォームはおおむねオンデマンド配信終了の2週間前頃にクローズします。
- 視聴期間中にご質問を受け付ける期間を設けます。その期間にいただいたご質問については、ある程度類型化した上で、一定期間講習会受講者専用ページを作成し、そこにQA集として、公開します。個別のご回答はいたしかねますので、ご了承ください。質問受付方法、受付期間、QA公開期間は別途お知らせいたします。

7. 注意事項：

- お振込みの明細書をもって領収書の発行に代えさせていただきます。
- 視聴確認用のページ等をご利用の上で、視聴環境をご準備ください。PCだけでなく、タブレット端末やスマートフォンで視聴することも可能です。

<http://ondemand.seminar.vcube.com/checker/videostream>

- お問い合わせは、以下の問い合わせフォームよりお願い申し上げます。

https://www.tiis.or.jp/contact_form/?type=4